

今月の釣り人は、未開の釣り場を開拓中の稲毛利夫さん。場所は館林の近藤沼のいちばん奥の池。乗込み期には超大型も姿を見せたという自然美あふるる池。この日はウキの周りには泡づけがあり、期待されたが…。



4 特集Ⅰ へらぶな浪漫街道 特別編

名手・石井旭舟がいく、
九州、北山湖の旅。

177 特集Ⅱ

巨べらフィールド完全解剖!
亀山湖スーパーガイド PART I

42 盛期突入特別企画

熱い夏。ダイナミックに釣りまくれ!
石井旭舟の短竿深宙両ダンゴ

16 **VARIVASカップへらトーナメント2003全国決勝大会 朝日池**

20 **シマノへら釣り競技会 浅ダナ・チョウチン一本勝負!! 椎の木湖**

22 **スーパーアングラー小池忠教のエサ合わせ大全**
《Vol.8》吉羽園で超速攻浅ダナを決める!

28 **大型狙いの楽釣宣言! 山内研作&生井澤 聡**
《第8回》片倉ダム/笹川湖(千葉県君津市)

34 **棚網 久の対決mode 1, 2, 3!**
《Battle.29》チャレンジャー:宮田将弘VSトーナメント:鳥内正道
セカンドステージ!! スピードスターが無敵のチョウチン王に挑む!

40 **「ベレ道」発売記念 マルキューモニター懇親会開催!**

118 **杉山達也のSPLASH BEATⅡ**
《Vol.8》VARIVASカップ三連覇を狙え!!

126 **田辺哲男の「それってどーゆーことよ!」**
《Vol.8》岡田 清の秒殺ヒゲトロ! 椎の木湖

130 **熱血釣り女・吉川ひとみがいく!「へらってヤバイわっ!!」**
《第14回》山形の野池にチャレンジ!
GUEST:石井旭舟さん他

134 **釣りクラブ見参!**
《第47回》TEAM翼 筑波流源湖(茨城県)

136 **頑固一徹! 自分の釣りを貫き通す男**
《今月の釣り人》佐原水郷を愛し、水郷の釣り場を開拓する 北城 錦さん

138 **竹は活きている**
⑧京都・嵯峨野の竹林

140 **列島縦断 旅するカメラ**
《千葉県35》房総縦断 深井のセキほか

144 **関東へら鮒釣り研究会 45周年記念懇親会**

184 **Neoへら インビテーションル 第2戦 西湖**

188 **西日本川釣り紀行 北川穂積**
《第8回》貴志川(和歌山県)

192 **フィッシングレディ**
《今月のレディ》吉田しのぶさん 谷和原大沼(茨城県)

※「旅するカメラ 取材番外 思い出話」「人物往来」は誌面の都合により休ませていただきます。

50 **電話で突撃!! 関東近辺釣り場情報**

★エリアレポート

52	鳥羽池(福岡県)	河口正伸
54	河北潟(石川県)	山本一朗
55	宮川園(滋賀県)	前田誠志
56	南坂貯水池(岐阜県)	後藤 誠

60 **HERA-1グランプリ 第2回紀州へらブナ竿の里 全国へらブナ釣り選手権大会**

62 **トーナメント速報 G杯地区予選、NHCへらぶなトーナメント**

66 **あらいしのぶの始めてみようよ、へら鮒釣り♡**
《第5回》へらウキを作っちゃいました♡♡♡

68 **ガッツ小林が攻めまくる 若さとファイトの激釣記**
《第13回》丹生湖(群馬県富岡市)

71 **ジュニア体験釣り教室募集 船釣りのシロギス**

72 **人間カーナビ稲毛利夫の実釣!野べら釣り歩き**
《第8回》嵐山町の野池(埼玉県)

75 **江成公隆のトーナメント、復活への道。**
《Vol.14》底釣りゼミは終わった…。で、この後どーすんねん!?

82 **GOZYUKKAMI TREASURE HUNTER アマヤン 天野正由**
《その8》箱根八里は馬でも越すが…(芦ノ湖)

86 **水辺のプラネタリウム 吉本亜土**
《今月の星空》「整形外科」

91 **元気が出るへら鮒 西田美明**
《第8回》「へら鮒は楽しい、刹那&プロセス」

94 **本誌イケイケ編集長が斬る! 業界のタブーに迫る!!**
《第7回》【どうしたらインストラクターになれるのか?】続編
御大・石井旭舟に直撃!①

98 **最狂へら戦士養成所“鮒の穴” 高橋謙司**
《第七話》今月の指令:「救出シリーズ第2弾! 滅びゆくメダカを救出せよ!」

102 **野田幸手園新聞**

104 **ワクワク管理釣り場情報**

108 **小売店情報**

147 **竹、合成竿を使用した 未開の釣り場 釣り記**
《その16》深井のセキ(千葉県三芳村)

154 **投稿 へらプロと北陸のその後… 山本一朗**

156 **読者投稿 羽生吉沼釣り記 伊藤雄二さん**

158 **サンスイ 創業100周年記念パーティー**

★へら鮒BOX

161	里ちゃんの新米編集長雑記
162	情報地獄ミミ
164	ボイス
169	わが輩はへら鮒である
170	新人モロちゃん奮闘記
171	プレゼント発表
172	釣果予想クイズ

175 **広告索引**

176 **編集後記**

この物語は、
 栄光、そして挫折を味わい、
 今、再び這い上がろうとする一人の男の人間ドラマである。

江成公隆の トーナメント、 復活への道。

text and photo by Kimitaka Enari and Satoshi Tanaka
 業界初、Web運動企画！ (URL) <http://hesar.yokohamatsurumi.net>

先月号で、ついに完結した底釣り編。

記事の最後に、里はこう書いた。

「次号よりの新展開をお楽しみに！」

しかし、江成の脱力感は相当なもので…。

連載開始当初、里は江成にこう言っている。

「書けないときは、原稿落としちゃってもいいっすから！」

「底釣りゼミ」は素晴らしかった。

ならば、今月は御褒美だ。一回休憩してしまえ！

「のんびりと釣りしながら、打ち合わせなんかどう？」

そして二人は谷和原大沼へと向かったのだった…。

by 里ちん

〈Vol.14〉底釣りゼミは終わった…。で、この後どーすんねん!?

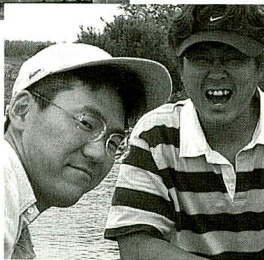
谷和原大沼。

打ち合わせ!

ファミレス!



↓ → 夢中…



どーすんねん!

6月1日(日)、谷和原大沼へ。
 江成は何年ぶりの釣行なのかも分から
 ない程らしく、釣り場への道さえ忘れて
 しまっているらしい。そんな江成と谷和
 原IC出口で合流し、現地へ向かうことに。
 約束の時間1分前になっても江成は現
 れず、「お約束の寝坊？」かと思われたそ
 の瞬間、明らかに純正品とは違う騒々し
 いマフラーの低音を響かせながら、一台
 のパジエロが吐き出されてきた。江成だ。
 珍しく(?)遅刻しなかった江成に、
 里は実は不安を覚えちゃったりなんかし
 て…。

里…: また夢中で釣りしちゃってえ! 結局口
 々に喋ってないじゃないですかあ〜(怒)。一
 応「仕事」という名目で来たんすから!
 江…: よく言うよ! 自分だって夢中でやってた
 じゃんよ! 最近トーナメントでいい成績が出
 てるからって、マジになり過ぎだぞ? 君の場
 合、半分以上「仕事」なんだからさ。
 里…: いやいや僕は、アニキがあんまり熱くなっ
 ちゃってたんで話しかけれなかったんです
 よ。それで仕方なく釣りしてただけなのに!
 それをいい事に夢中でやっちゃってえ…。だい
 たい午後からのあの底釣りは何スか? 全然釣
 れなかったじゃないスか! 「底釣りゼミ」やり
 直した方がいいんじゃないスか? もう一度
 北城さんをお願いして。

江…: いや、なんだ、それはそれだよ。相手は生
 き物だよ。ほら「聞く」とやるとじゃ大違い!
 っていうか…うるせーな! ほっとけよ!
 里…: たたくう…じゃ、ファミレスでも行って打
 ち合わせします?
 江…: ござつあーん♡

江…: お腹いっぱい♡
 里…: …ところでアニキ、この連載も実はすでに
 1年経っちゃってると気付いてました?
 江…: おお、そうなんだよねえ。時間が経つ
 のは早いよな。
 里…: そこで確認なんですけど、いつまで続ける
 おつもりで?
 江…: えっ? 何で?
 里…: いや、一応「トーナメント復活への道」
 ってタイトルなんで、マジでそろそろトーナメ
 ントに参戦する気はありますか? 時間がな
 いのは重々承知してますけど…。
 江…: ちよっと待ってよお! 1年って言ったっ
 て、まだ全然おさらい終わってないよ。おちゃ
 らけた記事の月もあったし、最初は里ちんとの
 対談なんかで3カ月も引張っちゃってんだか
 ら…。それとも何? もしかして評判悪から
 打ち切りとか? 迷惑かけちゃってんの?
 里…: いやまあ評判はさておき、江成的にはいっ
 たいいつまで続ける気なんだろうと思いまし
 てね。

江…: うーん、ホームページとも運動してるとし、
 ライフワークになりつつあるからなあ…。勝手
 ながら(笑)。出来ればずっとやってたいんだ
 けどね(笑)。とはいってもネタがなくなりや
 いかは終わりだけさ。ダメ?
 里…: とりあえず構わないっすけど…、ただ本気
 でトーナメントに参戦する気があるのか確認し
 たくて。

江…: 正直言って、今は時間的には厳しいかもし
 れない。ただスタンスとしては、ギャラリーで
 はなく選手側になっていたいと思ってる。「一
 ファンとして」っていう書き方をした事もあっ
 たけど、そりゃあ本音はこっちはさ。
 里…: 分かりました。じゃあタイトルはこのまま
 「復活」で続けましょっかね!
 江…: サンキュー! で、評判の話だけど、生息気

だっていう声も結構あるみたいね(笑)。
里..それはまあ事実ですけど、気にしなくたっていいですよ。なんちゃって編集長である僕がOKって言うてるんですから。批判のない記事には、好反応もまたないんですよ。

杉山達ちゃんがカラーで連載スタートした当時なんて、個人的に僕のところにはそれはもの凄いい反響がありましたよ！「あんな若造がカラーだなんて10年早い」って(笑)。でも当時の僕は何としても彼の連載をスタートさせたくて、必死で編集長を説得したんですよ。だって「僕が読みたかったから」(笑)。僕が読者なら、本物の現役トーナメントの釣りを詳しく知りたし、カラーで読みたいなって。これって自然なことじゃないかな。プロセスももちろん大事ですが、やっぱり大事なのは結果ですよ。だから頑張った人にはきちんとした御褒美があるべきです。年功序列ではなくて。そうしないと新しく入ってくる人に夢を与えられないし、結局は雑誌も売れなくなっていくと思うんです。そしたら、誰か責任取ってくれませんか？

一般の読者の方々に誤解されちゃうと困りますが、僕は競技一辺倒っていうつもりではないんですよ。アニキがいつも言うように、楽しみ方は人それぞれですからね。野釣りも大好きです。色々な記事に色々なタレントが必要なんですよ。「石井旭舟」、「小池忠教」という「確固たる柱」があるからこそ、色々なことが出来るということも大きいし。トータルな面で見ると、この二人を凌ぐ「釣り手」は未だ出てきていないと思いますしね...

「柱」以外の様々な記事には、適材適所、というか、やっぱりそれぞれの分野の一流に誌面を飾って欲しいですよ。今活躍しているトーナメント達が多岐にわたるというだけで、例えば、60歳を越えたバリバリのトーナメントが出てきても、すごく面白いと思うんです。そしたらぜひ取り上げたいですよ！

20年後、30年後のへら釣りがあって、いったいどうなってるんでしょうね...。いつまでもこの楽しいへら釣りが続いて欲しいなあ...。

江..(笑)。全く同感だね。俺が考えること

と一緒だよ。
里..アニキのバクリじゃないっすよ(笑)。確固たる自分の意見です(笑)。
江..それは公人としてですか？ 私人としてですか？
里..うるさいなあ(笑)。そういう事をわざわざ聞かないで下さいよ！ まあ、ともかく編集長になってしまった今でも僕の気持ちに変わりは全くありません。「一読者としての視点」を忘れないためにも、自ら釣りに行くし、トーナメントにも出てくるわけですよ。
江..本当？ ただ仕事サボって釣りたいだけじゃないの？
里..せっかくカッコよくまとまったのに、またそうやって茶化す！(笑) まあ、偉そうなこと言ってるわりには失敗ばかりで、怒られてばかりっすよね...。
...えーと、何の話でしたっけ？ あ、そう思う、だから達ちゃんには最初にハッキリ言っていました。「釣れなくなったら連載終わりだから」って。彼も了解してくれました。そのかわり、彼にリスクを背負わせる分、こっちも出来る限りのフォローはしていきまっすけど、それは当然のことです。アニキの場合は、僕がつまらないなって感じたらやめて頂く。それだけの事ですよ。(笑)。
江..ヒエー！ 鬼〜！
里..ちなみに今後のネタとしてはどんなものがあるんです？
江..いやあいつぱい頭にはあるんだけど...、何からやるのかなあ。底釣り編で触れた「ソソイ」なんてのもマジでいつかは取り上げたいね。例えば「リアクションバイト」(動くものを反射的に食べようとする)という面白かつとっても、エサが動くから慌てて飛びつくとか、興味を示すとかって言う人が大半だけど、エサが動いてビビったへらの多くが遠巻きになることでエサのまわりに空間が生まれるからハリスがきちんと張るとか、エサが目立つとか、いろんな見方をしている人がいるわけだよ。その辺の所をさ、水産試験場なんかに出向いてきちっと聞いてみたいよね。相手にしてもらえるかど

うかわかんないけど(笑)。へらの習性だったって、もちろん環境に応じて色々変わってくる事なんだろうけど。40上を釣ろうと思ったら、ゴカイやモエビを使えば一発だなんて釣り場もあるわけ(笑)。
里..イイっす。来月それで決まりっす。面白いっす。
江..オイオイ、真面目に考えてる？ 例えばの話であって、こんな小ネタはまだ先だって！ トーナメント参戦するならもっとおさらいしなくちゃならない大切な事があるでしょ！
里..えーと今まで何やりましたっけ...。あつ、「セツト」と「底」だけか(笑)。
江..そうなのよ！ とりあえずまだ大きなテーマが最低でもひとつ残っているでしょ？
里..「宙」！ それも「ダンゴ」っすね？
江..ピンポン卓球テーブルテニス！
里..どんな感じでやりましようかね？
江..シカトかよオイ！

江..里ちゃんは浅いやナ結構好きみたいけどさ、一般的に1メートルまでのタナはやっても、水面近いカツケ(チャカ)っすという「苦手」っていう人が多いよね。
里..それはよく聞きますね。でもアニキはカツケ大好き人間ですよ？
江..うん。自分で言うのもなんだけど、チャカなら今でもマジ自信はあるよ。チャカを取り上げる時が来たら、先生は杉山達也君な！ もう彼には予約済みだから(笑)。そんでもって、とりあえずガチンコで勝負してもらっちゃおうかな！
里..こりやまたずいぶん吠えましたねえ(笑)。では、チャカより釣るタナが深くなるにつれ、自信がなくなるといふ事いいですか？ そのへんの分析っていうか、理由って自分で掘めます？
江..だいたいね。チャカが「苦手」という人

の大半はさ、仕掛けが絡むとか打ち返しのテンポが早過ぎてつらいとか、そういう理由だと思うんだよね。でもそれは「慣れ」というか練習次第だと思うわけ。「嫌い」だっていう人は、水面がへらだらけになって釣趣がないとか。まあ好みの問題だからこれはもうどうしようもないけど(笑)。
里..「スレが多いから嫌い」っていう人もいますよ。でも実はこれって、どんなタナでも同じだと思えてますよ。チャカはたまたまへらの群れが見えているだけであって、どんなタナでも水中はグチャグチャなんだろうって感じるんですけど。スレの量なら「無理矢理メーター」の方がずっと多いと思いますし...。だからやっぱり釣り人の技量の問題なのかな、と。
江..俺もそう思うね。黒い塊の端へ端へ打つ人も多いようだけど、俺なんか群れの真ん中に三三疊分くらい湧いちゃうような釣り場もあってさ、端へ打とうと思えば二席隣の人までいっちゃう事になるわけ(笑)、事実上不可能なケースもあつたんだよ。こういうチャカでの短バリスって強烈だよ。3-5cmとか(笑)。ダイワの浜田さんなんか「どうやって結ぶんだ？」なんてずいぶんとかからかわれたよ(笑)。だけどこれでも飲んじやうへらがいるんだぜ！オモリを食つてるみたいですよんげえ笑える。
里..その釣りをしてみんな驚いたんですよ。僕もはじめて見た日はおつたまげましたよ。「なんじゃこりや！」って...。今、アニキが練習次第って言いましたけど、エサの面でもかなり難しいと言われていると思うんですよ。極軟のエサが正解というケースも多いですよ。アニキもそういう認識ですか？
江..うーん、ごく軟らかいエサっていうのはよく使われるんだけど、それも竿振りの練習次第だと思っわけ。確かにスルーへらは多いし、エサの幅っていうのは狭いのかも知れないよね。でも逆に、軟らかいエサが打てる理由を考えた場合、実はチャカのエサ合わせの方向性っていうのはとてもシンプルなんじゃないかって考えているんだよね。



江..だいたいね。チャカが「苦手」という人

の大半はさ、仕掛けが絡むとか打ち返しのテンポが早過ぎてつらいとか、そういう理由だと思

うんだよね。でもそれは「慣れ」というか練習

里：と言いますと？

江：食わせる事だけを考えればいいって事。追
わせるのだ、狙ったタナに到達するまでに邪魔
するへらをかすだのって事はあんまり考えな
くっていいってことなんだよ。先日杉山君と喋
ったけど、全く同じ見解だった。実際には見え
ているへらのひとつ下のへらを狙うケースって
のは多いんだけど、1メートルや深宙の比じゃ
ない。だから軟らかいエサが打てるんだね。こ
こ何年もダンゴの傾向として、素材の粘りを利用
してあまり練りを加えないってのが主流な訳
だけど、対カラツンという面を言えば、俺の解
釈ではエサの芯の大きさの問題だと思っただよ
ね。エサが持つていなければ釣れる訳ないんだ
けど、芯が大き過ぎればカラになる。この「芯
の大きさ」に対し、へらがかなりシビアになっ
た、と。でも水深があれば極端に軟らかいエサ
は使えない。だから練りきり・練り戻しに関わ
らず粒子を潰したエサでは限界になったって
いう事だよ。ところがチャカなら、軟らかさの
限界が高いから、俺の昔のタツチのエサでもな
んとか釣れますよって事だね(笑)。

ると思う。でも俺、これに「魔法の粉」もど
ん入れちゃうから。単品のタツチは忘れかけ
てる(笑)。
里：うわあ、なんかもの凄いいエサになりそうっ
すねえ！
江：うん、練らなくなるとベッタベタ(笑)。
とてもカッコいいエサとは呼べないね。聞いた
事ないもん、そんな人。こんな人書くなよ
(笑)！
里：了解しました。ま、これが江成流のチャカ
のヤワエサのレシピってことさね。
江：そう、「基エサ」のね。でもエサを合わせ
ていく過程やタナが深くなるにつれ、色々な
エサが差し込まれていくわけじゃん。そうす
とさ、もうカラツン量産体制に突入しちゃう訳
よ！ だからどうしてもいじくり倒してエサを
合わせたいっていう時はさ、「魔法の粉」を抜
くようにしてるんだけど、もともと微粒子の
麩で組み立てるのが好きだからなあ。結果と
して何とかカラツンを解消出来ても、へらの型
が小さかったりしてさ(笑)。これはこれでハ
コ出身の俺としては実は嬉しかったりする訳な
んだけどね。犯人逮捕！って感じで。
里：でもそれじゃ勝負にならないぞ、と？
江：うん。で、これじゃイカン！ってことで、
イマ風のエサも勉強しようと思ってる。新しい
素材探しを始めたってわけ。でも釣りに行く回
数が減っちゃったから、なかなか自分のパター
ンが決まんないんだよねえ。..
里：なるほどな。それってまさに一般アング
ラーに共通する悩みさよね..
江：だよ。なるべく単品使用で一日通して勉
強しようと思ってる釣りに出かけるんだけど、な
かなか自分に敵しきれなくなってるね。昔いい思
いをしたタツチについて逃げちゃう(笑)。
里：こりやマジで一般読者の共感を得られまっ
せ、アニキ！
江：それでも何となくポンヤリと感じてきたの
は、同じ練らないで持たせるエサでも、硬めな
ら「GTS」ベース、軟らかめなら「BAS-
C」ベースってのが自分には合ってるかなって
て。どっちも横文字なのは何かあるぜ？ なん


てね。ハハハ、里ちゃん笑ってくれよあ！..
里：ギャグの方も「復活」が必要なようで..
江：冷たいコメントありがとう(笑)。「パウ
ダーペイト」も気になるんだけど、これからの
課題だね。時間が足りねーや。おっ！ これも
横文字だぜ、里ちゃん！
里：...ここはアニキ、昨年の三島湖(昨年
10月号参照)からほとんど進歩してないって事
じゃないっすか？
江：(ムッ)そういうことになるんかな。じ
ゃあ誰かいい先生紹介してくれよ！ 里ちゃん以
外(笑)。
里：それならそうと早く言って下さいよ。そ
りやもうあのお方しかいないっしょ！ アニ
キも知ってるし、すでにこの連載でも名前を出
てますです。
江：えっ？ 誰？
里：伊藤洋一さんっすよあ！ あの人深いっ
すよ！
江：うわあ、そう来たかあ！ 確かにすべっし
あるな方だけだな。
里：何か問題でも？
江：いやいや俺にはもったいないくらいの素晴
らしい先生だと思っよ。でも例の件**、謝つと
いてくれたらどうだね？
里：ああ、アレね！ 忘れてましたあ(笑)。
江：頼むよあ！ シャレになんないよ！
里：大丈夫っすよ！ そんな事気にするような
タイプの人じゃないっすから。それに今度自分
で謝ればいいじゃないっすか！
江：...じゃ、「もしよろしければ、ぜひ...」
って伝えといて下さい..
里：では決定ということで！
江：え？ 本人の確認も取れてないのに決定は
ないだろうよ？
里：平気っすよ！ 「江成が斬る伊藤洋一」か
あ。楽しみだな。
江：おいおい。でも俺、7月はスケジュール
合わせらんないかもしんないなあ..
里：死んでも合わせてください。もしダメな
ら、来月こそ休載しちゃえばいいっすよ。
江：そんなにいいのかよ！

競技派からのんびり派まで、すべての釣り人に使って欲しい...

へら浮子 **杉山作**

浅ダナスタイル
【パートI・パートII・ワイド・ムク】
(各1本4,500円)

フリースタイル
深宙スタイル
(各1本5,000円)



取り扱い店〈五十音順〉
 埼玉・越谷 かわせみ (☎048-969-5067) 茨城・下妻 こやの釣具 (☎0296-44-1619) 東京・渋谷 サンスイ川釣り館 (☎03-3499-5025)
 埼玉・入間 三水堂つり具店 (☎042-964-2093) 栃木・益子 フィッシングハウスほその (☎0285-72-2215) 神奈川・川崎 鮎仙人 (☎044-287-7470)
 東京・吉祥寺 丸勝 (☎0422-22-8923) 東京・青梅 吉川釣具店 (☎0428-22-2467)

里：大丈夫。伊藤アニキはいつでも里の味方です。僕がへら鮎社に入って初めて付いたのが伊藤さんだったんですよ。「三折必釣せし」と「ROAD TO 3PEAT!」をやった。ものすごくお世話になったし、今でもお世話になってますよ。釣りも楽しいし…。

江：そういうえば、どうして伊藤さんの連載って今ないの？

里：ググッ、それを言われるのが一番辛い…。一言で言えば、「人手不足」です(笑)。本人も「何でオレの連載がないんだ！」なんて、口が裂けても言う人じゃないですからね。今年是不定期で特集には登場して頂いてますが、将来的には必ずレギュラーで登場して欲しいと思います。全国の伊藤洋一信奉者のみなさん、里が約束しましょう！

江：(笑)。まあ、伊藤さんに教えてもらえるなら、こんなに嬉しいことはないな。楽しみ！

里：現在では一部、1メートル規定ギリギリの釣りに使おうです。

*江成のホームページを参照(せひ)



里：最後にもう一回だけ確認しますが、マジでいつまで続けます？

江：何だよ？ やっぱ打ち切りたいのかよ？

里：いえいえ、目標はキッチリ設定しないとマズいっすからね。こうなったらマジでメジャータイトル獲ってもらいますわ。そうしないと終わらないっすよ、コレ。

江：それはちょっと飛躍し過ぎって言うかさあ…その前に実は今、かなり気になってんのがあんだよね。

里：そりゃ何です？

江：NHCのトーナメント。エサも単品使いたいのなんだし、みんな同じの使うし、実はスゲー俺向きなんじゃないかと思ってね。勉強の意味でね。

里：ほお〜！ こりゃまた新展開っすねえ！

江：ルールなんかでも色んな批判の声も聞くし、俺

自身思うことはひとつふたつあるんだけど、やっぱり参加してみなくちゃ始まんねーかなって感じてさ。

里：全くその通りっすよ！ せひ出ましょう！

江：このトーナメントの競技性っていうか、面白さっていうかそういうものを肌で感じてみたいんだ。それにやっぱり「底辺拡大」っていうコンセプトが基になってのそういうルールなんだろうから、まずは出てみようかなって軽いノリでいいよね？ それにアレだ、田辺哲男さんも来るんだよね？ 一度お会いしたいなああってすっと思ってたんだよね(笑)。あの「金狼」都祭君なんかも参加してんではない？ 会ってみてえ！

里：ハア？ アニキってすいふんとミ〜ハーだったんスね…。

江：うるせーな！ いいじゃんかよ。俺だって一読者なんだからよ！

里：そういえば田辺さん、この記事毎月必ず読んでるって言ってましたよ。

江：ヒエ、緊張！ でも、嬉しいなあ〜♡

里：「難しいぜ〜」って言うってた。

江：ギョー♡

里：ま、とにかく参加することから始まるっす。あつても、もう3戦出れるのは隼人大池会場しか残ってないっすよ!? 清遊湖会場と羽生吉沼会場の第1戦はもう終わりましたし。隼人、来週っすけど…。

江：2週続けて釣るかよ！ 女房カンカンだろうな…まあいいか…。

里：だ、だいいじよぶっすか？

江：いいよ！ じゃ、また高速出口で待ち合わせな！ 若槻ICね。道、忘れちゃったから(笑)。

里：またっすかあ？

江：いいじゃんかよ！ それから試釣もヨロビク♡

里：…マジっすか…。

エナリが見たNHCへらぶなトーナメント in 埼玉会場・隼人大池 第1戦(6/8)

「すんげえ楽しかった」。トーナメントが終わってすぐの、僕の正直な感想。久々のトーナメント参加という部分を差し引いても、余りある興奮が残った。

中学時代、バス釣りにハマった経験のある僕は、参加者の多くがバス釣り出身者という異色のトーナメントに参加出来たことが、ちょっと嬉しかった。途中で進む道が少し変わっただけで、ある期間において彼等と同じ時間を共有していたのかもしれないと思うと不思議な気分だった。

僕自身、バサーに全く敵意などないのだが、よく聞かれるバサーとへら師とのいざごのせい、野釣りで出会う彼等は妙に遠慮がちに僕の目に映っていた。自分の存在が彼等に緊張を与えていると思うと、とても辛かったし、彼等もまた面白くなかったろう。そんな場面で僕は、なるべく話し掛けるように努めてきたが、僕の第一声に彼等はたいがい驚いた。その度に僕は、お互いの溝の深さを思い知らされたのだ。同じ「釣り」であるのにも関わらず…。

しかし今回は違った。互いに構える必要などなかったのだ。なぜなら「僕ら」は、「へら」だからだ。

過去に参戦したビッグトーナメントを振り返ってみると、競技開始のアナウンスと同時に手が震えだし、1枚目が釣れてやっと治まるといった事が何度あった。今回、開始のアナウンスがあった時点で僕はまだタナ取りの途中だったが、アセリもなければもちろん手の震えもなかった。「たったの5枚」釣ればいいのだと考えていたからだ。ある意味、ナメていた。

最初の1枚が出てホッとした気持ちとは裏腹に、僕の手は震え出した。釣れたへらがビッグフィッシュだったおかげで、色気が出たのかもしれない。

現時点でまだ参加していない既存のへら師の最大の関心は、「5枚リミット制」に尽きるだろう。

「入れ替え」が禁止されている現在、型を選ぶあまり、フラシにキープした枚数がリミットの5枚に達しないまま終了時間を迎えてしまう者も現れる。また、5枚キープした後に釣りを続けるか席を立つかはその釣人次第だが、そのまま釣りを続ける参加者が多いように見えた。「根が好き」なのだろうし、セカンドステージあるいは第2戦への探りという意味もあるかもしれない。そんな時、すでに釣り上げた5枚のどのへらよりもデカイのが釣れてしまったりすると、かなりこたえる。「入れ替えさえアリだったら…」そう思った参加者は、バス出身者・へら出身者を問わず少なくなかったろう。

実は僕は、正味3時間のファーストステージで、8枚しか釣り上げていない。そんな中で「キッチリリリース」は、究極の選択になってくる。連続で2枚キープ

した後、1枚リリースし、3枚目のへらをキープした後、また1枚リリース。4枚目となるビッグフィッシュをキープしてリーチをかけた後、さらに1枚リリース。ここで残り1時間。しかし5枚目が釣れたのは終了20分前。手の震えは、終盤に差し掛かってもしまらないのだ。スリルに関して言えば、既存のどんなトーナメントもかなわないだろうが、これを「運」とだけで片付けてしまっているものなのだろうか？

釣り座が変わってのセカンドステージ。明らかにファーストステージよりウキの動きが活発だと感じた僕は、「ガンガン寄せて、とにかく数を釣って、選ぶ」作戦に出た。偶然に隣り合わせたスーパーチャンプ岡田 清氏も同じ作戦のようで、彼のダブルヒットも度々。しかし、これは失敗だった。そこで「さらにガンガン寄せて(気分は)、小型を浮かせる(つもり)」作戦へ変更。それでもスーパージャンボを釣ることは、二人とも出来なかった。

大型の揃え方には色々な方法があると思うが、この日の隼人大池では結果的に、「寄せて釣る」釣りでは大型の来る確率は低かったようだ。つまり、へら釣り出身者が当たり前にこなす打ち返しのテンポには、勝機は薄かったということだ。

ファーストステージで僕の隣に入った参加者は、残念ながらリミットの5枚を揃えられず、型を選ぶ段階ではなかった。またある参加者は、5枚キープするのに精一杯で、終了時間ギリギリで何とか5枚目を食わせることに成功したという。結果的にその5枚が、どれもビッグフィッシュだったりするのだが。

ここで、「ピギナーが有利なルールだからつまらない」という結論を出してしまうのは簡単だ。しかし、あなたが、バス釣り出身者より圧倒的に多い経験時間と豊富な知識を持ち合わせている筈の「へら師」ならば、寂し過ぎる結論だ。「へら師」なら、釣り方・型ともに、選べるだけのアドバンテージを持っているのだ。釣った5枚が全て大型だった「バサー」として、好きで5枚しか釣らなかったわけではあるまい。おそらく、もっとたくさん釣りたいが故だ。仮に、「狙って」打ち返しを遅くしていたのだとしても、5枚揃うかどうか分からない釣りを、あなたは選択出来るだろうか？ また、6枚目、7枚目を釣ることが出来るレベルなら、その先にどんな型が来るのが想像出来なくてはならない。つまり自分の地合を見極めるということになる。「そんなバカな」と言われると思うが、ピギナーも同じ土俵で戦っている以上、それが「へら師」のハンディだ。逃がし倒してリミットを揃えられなかった棚網 久氏に、僕は「へら師」の気概を見た。

今年、早くも数名のプロが誕生するが、圧倒的な実力と洞察力を持った選手が勝ち残るものと信じている。

釣番付

料金表

50名まで	55,000円
51名～75名	60,000円
76名～100名	65,000円
101名～125名	70,000円
126名～150名	75,000円
151名～175名	80,000円
176名～200名	85,000円

- ・仕上がりは黒一色です
- ・人数は成績表部分のみ数えます

書体見本

1. ぐりへの釣会
2. ぐりへの釣会
3. ぐりへら釣会

- ・番付をインターネットで公開できます(無料)

お問い合わせご注文はお早めに!

取扱店: 柴舟 03-3613-2727

ウキや小物の路入れに 転写シール

初回注文黒一色、300銘で8,500円～
2回目以降同じものをご注文の場合は3,500円～

- ・8書体、8色を御用意しています
- ・角印も作れます

取扱店:

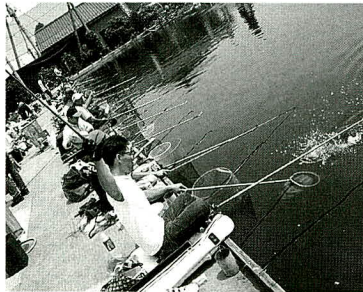
- 柴舟 (東京都江戸川区)
03-3613-2727
佐伯釣具店 (神奈川県川崎市)
044-911-3722
SANSUI川づり館 (東京都渋谷区)
03-3499-5025
フィッシング中原 (神奈川県川崎市)
044-711-8266
鮒仙人 (神奈川県川崎市)
044-287-7470

お問い合わせ、ご注文は各取扱店
または下記HPまでどうぞ

office27
あとりえぐり

http://www.office27.com
E-mail: info@office27.com

久々に「トーナメントー江成」を見た!?



▲1stステージ、ビッグフィッシュ連発!



▲もしかして優勝か?!



▲表彰台はまだまだ遠い...

まずとにかく、競技中の江成の顔はおっかなかった(笑)。僕の記憶の中にある、あの頃と同じ顔の江成が、間違いなくそこにはいた...

江成にとって全く手探りの竿のルールと、ほとんど触った事すらない、支給エサの「パウダーベイト」。しかし江成は、ファーストステージ終了時点で暫定一位を獲ってしまう。しかも、底釣り…。「出来過ぎだよ」と笑った江成の言葉を顔面通りに受け止めた訳ではないが、現役バリバリの頃からの江成の一ファンとして、里の喜びは江成本人以上であったと自負する。

ファーストステージ終了後の雑談の中で、里は江成にこう聞いた。「(久々のトーナメントで)プレッシャーはあった?」と。江成はこう答えている。「底釣りゼミを書いちゃったからね。北さんの顔に泥は塗れないよ...」。こちらの意図とは少しズレた返答であったが、それもまた江成らしいと言えば、江成らしかった。

<中略>

.....それにしても、初出場で初優勝とは!...昨年までのNBCトーナメントから、里は感じていたことがある。それは「例えどんなルールであろうとも、うまいヤツは必ず上位に食い込んでくる」という事。つまり、江成も「本物」とであると証明されたのだ!

以上は、ファーストステージ終了後、江成のために里が頭の中で用意していた原稿。構想3分(笑)。なのに江成ときたら、もの見事にセカンドステージでコケちゃって...。でもこれが本当の「江成らしさ」なんですよ。いきなり優勝じゃあ、いくらなんでもカッコ良過ぎますもん(笑)。そんなキャラじゃないでしょー、アニキ?

でも初参戦、しかも、超久々のトーナメントで7位入賞はたいしたもんですよ! それと、会場に「あの江成公隆」がいることにみんな驚いてたんで、それなりにインパクトは与えられたでしょうし。杉山の達っちゃんもびびくりしてたしね。田辺さんやトマちゃんに会えたのも嬉しそうだったなあ。田辺さんに「江成君来てくれたんだ〜。いつも読んでますよ〜!」って声を掛けられてた時のアニキの顔ったら... (笑)。借りてきたネコみたいに緊張してて、みんなに見せたかったっす。

僕的には、達っちゃんやチャンプ岡田等、現役バリバリに囲まれてた江成を見て、「ああ、やっぱり江成の住処はココなんだ!」って、一人で喜んでしまいました。次回は期待してるっす! by 里ちん

里.. いや〜暑かったっすね〜。アニキ、顔真っ赤ですよ。優勝しちゃうかと思っただのに、セカンドは見事にコケてくれましたね...。

江.. うるせーな! どうせオレなんてこんなもんだよ...。それに、優勝しちゃうたらこの連載も終わっちゃううしな。そのへんをオレも考えてたわけよ。

里.. でも7位入賞!

江.. そうそう。そこんどこ強調しといて。

里.. でも里ちん6位♡

江.. それは強調しなくていいの! それはそうと第2戦の指定エサは何だったっけ?

里.. エーと、「オールマイティ」と「忍」っすね。

江.. また使ったコトないエサだよ〜!

里.. ちようどイじゃないっすか。来月伊藤さんだし。

江.. おおっ! そうか! こりゃ何としてもスケジュール合わせなきゃヤベエな! 伊藤さんによるしく伝えといてっ!

里.. 了解しましたっ!

というわけで「次回」より、伊藤洋一氏をゲストに迎えるの新篇章に突入する!...が、果たして「来月」このコーナーはあるのか?!

江成よ、原稿落とすなら早めに教えてくれい!!

で、来月は...

へら鮎釣りの楽しさを追究し続ける...

へら鮎

Monthly fishing magazine herabuna

No.452 **8**
Aug. 2003

盛期突入
特別企画

特集Ⅱ

熱い夏。ダイナミックに釣りまくれ!
石井旭舟の短竿深宙両ダンゴ

巨べらフィールド完全解剖!
亀山湖スーパードガイド
PART I



浪漫街道
特別編

九州、北山湖の旅。

特集
名手・石井旭舟がいく、

インビテーション 第2戦 西湖燃ゆ!



稲毛利夫、

知られざる釣り場を求めて...

昭和41年5月4日第3種郵便物認可
平成15年8月1日発行
第38巻第8号(毎月1回1日発行)

夏「感嘆Ⅱ」!!!

作りたての状態が長持ち。夏のセット釣りににも「感嘆Ⅱ」!!!



●感嘆Ⅱ(ツ) ¥350

釣り場で簡単に作れ、ポンプ出しが可能なインスタントウドン「感嘆Ⅱ」。夏の暑さの中でもダレにくく、作りたての状態が長持ち。混雑する休日の釣り場など、どうしてもダンゴの釣りが決まらないときの、セットのくわせとしても、存分に威力を発揮します。適度な重さがあるのでハリスの張りが早く、アタリが明確。黄色い仕上がりで、視覚へのアピール度も抜群です。

※「感嘆Ⅱ」は水温によって仕上りに多少のバラつきが出る場合があります。水温が高くなるこれからの時期は、水の量を少なめにしてお作りください。

ダレを抑えて
ふるんふるん!



定価 1000円 本体九五二円

つれるエサバリエーサー
丸マルキュー
<http://www.marukyu.com/>

本社・桶川工場 埼玉県桶川市赤堀2-4 〒363-8509
TEL: (048) 728-0909(代) FAX: (048) 728-3909
大阪支店 大阪府寝屋川市楠根南町12-14 〒572-0811
TEL: (072) 824-0909(代) FAX: (072) 825-0909

四国営業所 香川県坂出市西大浜北3-4-33 〒762-0053
TEL: (0877) 44-0909(代) FAX: (0877) 44-3909
九州営業所 佐賀県鳥栖市姫方町341-8 〒841-0023
TEL: (0942) 82-0909(代) FAX: (0942) 83-0909

釣り場でエサに困ったら
iモード・ホームページ
<http://www.marukyu.com/i>

